

2019 年度第三回関東学連総会

日時 2019 年 10 月 26 日 13:00～
場所 日本女子大学目白キャンパス
文責 小林尚暉（東京）
出席 茨城 関東学院 慶應義塾 十文字女子 千葉 中央 筑波 津田塾 電気通
信 東京農工 東京理科 日本女子 フェリス 横浜国立 立教 早稲田
委任状 相模女子 実践女子 東京 一橋 法政 横浜市立
遅刻 東京工業
議長 薄井聡汰（中央）
→全会一致で承認（16）

議題

1. 新人戦反省
2. 掃除当番リマインド
3. 関東学連団体戦について
4. 推薦規約改正について
5. セレ中止時の代替案について
6. 対抗戦確認
7. 次回総会日程と議長決定

1. 新人戦反省

罫線 フィニッシュから計センへの誘導をよりわかりやすくすべきだった。
演出 YMOE の資材を使えたからうまくいった。次回以降に他のトレインで行う場合はあらかじめここに連絡を取るようにしたい。表彰状が足りなくなる不備があった。
競責 ファシュタの第一コントロールを全てのパターンで同じにした結果、そこで長蛇の列になった。

各大学からの感想

筑波 応援ができたことにより新人を知れた。次回以降も演出に力を入れて欲しい。
日本女子 他校の選手と競える機会は貴重。
千葉 会場が屋内であってよかった。

幹事長 通例では上級生が参加しやすいよう例幣使を使用は隔年としていたが、本大会は新人のためのものであり、運営のしやすさも考慮すると毎年ここを使っても

問題はない。

幹事長 参加者数を増やす方法はあるか。OLK 等、日程に問題はあったか。

渉外部長（東京の西浦） 特になかった。

幹事長 各渉外が新人戦のリマインドをするだけでも効果はありそう。

2. 掃除当番リマインド

ミセレ：OC、東工

山リハ：OLK と千葉

3. 関東学連団体戦について

幹事長 日光所野で行う。参加するクラブは立ち入り禁止とする。

4. 推薦規約改正について

・選手権を参照する際に基準となる順位について

女子のインカレ出走者数はかつてロング：40 人、ミドル：30 人であり、その当時に推薦基準はこれの半分以上としてロング 20 位以内、ミドル 15 位以内と定められた。現在はロング出走者数は 30 人に変更されているが、推薦基準は改正されていないため規約が不自然になっている。

幹事長 基準は緩く設定するのと厳しく設定するのではどちらの方針で決めるのが良いか。セレは国家試験等すべての日程を考慮できない以上、選手に配慮したほうが良いという考え方がある。ただし、そうした場合は推薦する選手を総会で決めるにくくなるとも言える。各大学で出た意見はあるか。

筑波 基準は緩くしたほうが良いという意見が多数。推薦立候補者がでたらめに多くなる状況は学連の負担を考えると好ましくないが、可能であれば緩くするメリットが大きい。

一橋 基準は厳しくしたほうが良い。ただし、現行の規約のように絶対条件にはしないようにする。学連の負担を減らすことができる。また、実力がボーダー近くの選手がこれにより通過した場合、セレ参加者から不満が出やすくなる。

法政 厳しくすべき。緩くした場合はその条件を満たさない選手が推薦を出しにくくなり、過去の実績がない新人が取りこぼされる。

幹事長 過去の例を見ると、2 人以上が推薦を出した場合は確かに学連の負担が極めて大きくなる。ただし、競技中のイレギュラーにより推薦が出される場合も多く、基準を厳しくしても複数人の推薦が出るかもしれないが。

千葉 セレ中止時の代替案において、枠を獲得した選手を通過とするとしている。これと同様にできないか。

幹事長 以上を踏まえて以下から決める。

改正案候補

- ①男子が共に 20 位以内なので、女子の推薦基準を男子における出走者数・推薦基準順位の比に合わせる。
- ②独自に計算式を作成。
- ③枠獲得者数に合わせる。

筑波 ③が良い。基準として納得しやすい

東京理科 ③が良い。10 位以内では少なすぎる。この数が妥当。

慶應義塾 学連のキャパが大丈夫なら④。ただし、ボーダー下でセレを走らずに推薦を出されることを懸念する者もいる。

中央 ③が良い。今後インカレの参加人数が変動してもこちらでは改めて承認することなく推薦基準順位を対応させられる。

投票

①：2 票 ②：0 票 ③15 票

→③を賛成多数で承認

・一般クラスの参照について

①各レーン 3 位

②各レーン 1 位

③一般なし

幹事長 前回の総会では、止むを得ず一般に出場した選手が推薦を出せるようにするため③は不適切と意見が出た。①か②で検討する。

東京工業 これは絶対条件ではないため基準は厳しくしても良い。この方が総会での決定もしやすくなる。選手権での基準と比較すると②が妥当。

日本女子 同様の理由により②が良い。

渉外部長 同様の理由により②が良い。

幹事長 「ICL、ICM それぞれの併設 1 位を推薦基準とする」ことについて承認を取る。

→全会一致で承認(18)

5. セレ中止時の代替案について

幹事長 方式はすでに決まっている。参照するレースを決定する。

①直近のインカレ（フォレスト）1 レースで条件を満たす者

②セレ直近のフォレスト 2 レースのいずれかで条件を満たす者

幹事長 ②は条件を満たす者が枠獲得者より多くなる可能性が①より高くなるデメリットがある。それでも可能性は極めて低い。

幹事長 多数決で決定する。

→②を全会一致で承認(18)

6. 対抗戦確認

いばのこ (運営：筑波)

定例戦 (運営：OLK)

7. 後援申請承認

千葉大大会

→全会一致で承認(18)

8. 来年度幹事決定

普及部長 村田

会計監査 伊藤

その他役職は未定

9. 次回総会日程と議長決定

日時 2/25 (予備日 2/19)

場所 筑波大学

議長 田中 (法政)